

整形外科

■ 1年次の研修目標

当科における1年次プログラムは、1～3ヶ月の選択が可能。整形外科入院患者を中心に担当医とともに患者診療とケアに当たり、整形外科の概略に触れ、整形外科医としての将来像を描く一助とする。

■ 2年次の研修目標

整形外科の専門性、あるいは関連診療科の専門性を見据えた診療技能を修得する研修を行う。京大病院では2年次には最大11ヶ月の整形外科研修が可能。この期間で、整形外科慢性疾患の基本的診察技術、治療方針についての理解を深める事を目標とする。また基礎的な縫合技術、手術介助、簡単な骨折の手術などを上級医の指導の基で行えるようにする。長期研修の場合は、学会発表や発表にともなう論文投稿の機会を得ることもできる。

■ 専門医を取得するための研修が可能な、京都大学整形外科関連施設

- ・京都医療センター・京都市立病院・大津赤十字病院・滋賀県立成人病センター・福井赤十字病院
- ・滋賀県立小児保健医療センター・日本赤十字社和歌山医療センター・静岡県立総合病院・倉敷中央病院
- ・神戸市立医療センター・西神戸医療センター・大阪赤十字病院・北野病院・天理よろづ相談所病院

これらの病院以外にも多数の地域の基幹病院が関連施設となっており、研修が可能。

現在、京都大学整形外科における専門研修プログラムの整備も整っている。（詳細は下記サイトを参照）

<http://www.seikei.kuhp.kyoto-u.ac.jp/recruit/career-plan/program/>

〈ホームページ〉

<http://www.seikei.kuhp.kyoto-u.ac.jp/>

〈連絡先〉

京都大学整形外科 : seikei@kuhp.kyoto-u.ac.jp

電話:075-751-3366

卒後研修担当 : 中村 伸一郎

shnk@kuhp.kyoto-u.ac.jp

村田 浩一

kchm@kuhp.kyoto-u.ac.jp